

令和 3 年度  
県行政に関する要望に対する回答  
(島田商工会議所要望分)

令和 3 年 3 月 24 日

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 繼続・スポーツ・文化観光部 03 富士山静岡空港の定期就航路線拡大及び利便性の高いダイヤ・便数の確保</p> <p>(要 旨)</p> <p>令和元年度の搭乗者数は、国内線・国際線とともに新規就航等が相次ぎ、737,940人と開港以来最多を記録したが、新型コロナウイルス感染症の拡大による欠航が相次ぎ、搭乗者数が急減するなど大変厳しい状況となっている。しかし、路線の拡大が交流人口の増加、すなわち地方創生にも繋がるので、運営権者である富士山静岡空港（株）が計画している新規路線が実現し一層の定期就航路線の拡大が図られるよう、県として共に取り組んでいただきたい。</p> <p>既存路線のダイヤ・便数について、県民にとって観光・ビジネス利用両面で更に使い勝手が良くなるよう引き続き要望する。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で国内線の一部及び国際線の全ての路線が欠航となり、また運航中の路線も搭乗者が大幅に減少するなど、富士山静岡空港は開港以来最も厳しい状況を迎えています。</p> <p>運営権者である富士山静岡空港株式会社が新規路線を計画していますが、まずは、現在運航している定期路線が再び欠航とならないよう利用促進・就航促進に努めてまいります。あわせて、現在欠航中となっている既存路線についても、運航再開に向けて取り組んでまいります。</p>

担当課：スポーツ・文化観光部空港振興課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 繼続・交通基盤部 09 県道河原大井川港線(谷口橋以東・島田球場付近)の道路拡幅</p> <p>(要 旨) 現状の道路構造のままでは、交通量に見合った道路機能が不十分であり、交通の安全性が危惧されるため、引き続き同路線の拡幅を強く要望する。</p>	<p>谷口橋以東においては、平成 26 年度に源助橋付近のカーブ区間で道路拡幅を実施し、昨年度から谷口橋以東の狭隘区間 (<math>L = 700m</math>) の拡幅に着手しました。現在は道路詳細設計を行っており、道路の拡幅にあたり河川管理者である国土交通省の承諾を得る必要があることから、工事着手に向けて協議を進めております。</p> <p>島田球場付近については、現況 2 車線の幅員を有しているため、谷口橋以東の拡幅の進捗状況や交通状況、道路予算の推移等を見ながら事業化を検討してまいります。</p>

担当課 : 交通基盤部道路整備課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
(件 名) 継続・交通基盤部 10 国道1号島田金谷バイパス4車線化の早期供用  (要 旨) 国道1号島田金谷バイパス、並びに藤枝バイパスの4車線化の早期供用に対する国への働きかけを要望する。	<p>国道1号島田金谷バイパスの4車線化は、平成24年度に新規事業化され、現在、用地買収や大井川を渡河する橋梁の上部工工事等が国により進められています。</p> <p>また、藤枝バイパスの4車線化については、平成28年度に新規事業化され、現在、橋梁詳細設計や用地買収、橋梁下部工工事等が国により進められているところです。</p> <p>県としては、引き続き、関係市とも連携し、島田金谷バイパスや藤枝バイパスの事業推進、早期完成を国に働き掛けてまいります。</p>

担当課： 交通基盤部道路企画課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 継続・スポーツ・文化観光部 02  富士山静岡空港周辺地域（県道静岡空港線沿い）における桜の植樹による景観整備（【仮称】空港千本桜事業）と魅力向上の早期実現</p> <p><b>(要 旨)</b>  県では、「空港ティーガーデンシティ構想」の実現と空港の魅力向上を図るため、計画的に空港周辺部の景観形成を進めている。特に県道静岡空港線の内、空港入口島田交差点から富士山静岡空港交差点までの区間（通称：島田ルート）については、地元NPO法人との協働により植栽されたシバザクラ（太陽光発電施設周辺）の維持管理を行なながら、公共施設等運営権制度の運営権者である富士山静岡空港株式会社と共に、空港周辺地域の景観整備と魅力向上の可能性を検討していきたいとしている。  ついては、県道静岡空港線（空港入口島田交差点から富士山静岡空港交差点までの区間）沿いへの桜の植樹（【仮称】空港千本桜事業）による空港周辺地域の景観整備と魅力向上が早期に実現出来るよう引き続き要望する。</p>	<p>これまで県では、「空港ティーガーデンシティ構想」の実現と空港の魅力向上を図るため、東側展望広場の整備や、県道静岡空港線法面（富士山静岡空港交差点から空港ターミナルビルまでの区間）及び石雲院展望デッキ周辺への桜の植樹を行うとともに、空港アクセス道路景観計画（平成26年度～平成29年度）に基づき、ヤギによる除草や自然林の拡張、遊歩道の整備など、計画的に空港周辺部の景観形成を図ってきました。令和元年度から公共施設等運営権制度を活用した新たな運営体制に移行しましたが、運営権者である富士山静岡空港株式会社が景観整備を引き継いで行うこととしています。</p> <p>また、県道静岡空港線のうち空港入口島田交差点から富士山静岡空港交差点までの区間（通称：島田ルート）については、県において地元NPO法人との協働によりシバザクラを植栽（太陽光発電施設周辺）しました。県として、引き続きシバザクラの維持管理を行なながら、空港周辺地域の景観整備と魅力向上の可能性を運営権者とともに検討していきます。</p>

担当課：スポーツ・文化観光部空港管理課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
(件 名) 継続・交通基盤部 07 地域高規格道路「金谷御前崎連絡道路」(金谷相良道路Ⅱ期工区)の早期整備と供用  (要 旨) 志太榛原・中東遠地域における「陸・海・空」の広域交通ネットワークを形成するため、金谷相良道路Ⅱ期工区の早期整備と早期供用を要望する。	金谷相良道路Ⅱについては、平成23年度より、国道1号菊川ICから富士山静岡空港に接続する倉沢IC間延長3.3kmのバイパス整備を進めており、平成28年度までに用地取得が完了し、現在、600mの長大橋を始め、全面的に工事を展開しております。 引き続き、早期完成を目指し、計画的な事業の推進に努めてまいります。

担当課： 交通基盤部道路整備課

「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 継続・交通基盤部 08        高速道路の料金割引(大口・多頻度割引制度の延長及び ETC 料金割引の拡大)</p> <p>(要 旨)        大口・多頻度割引制度の延長及び ETC 料金割引の拡大に係る国への働きかけ</p>	<p>高速道路の料金割引については、平成 25 年 6 月に第三者委員会が発表した中間答申を受け、実施目的を明確にした上で効果が高く重複や無駄のないように、また、生活対策、観光振興や物流対策などの観点を重視しつつ、高速道路の利用機会が多い車に配慮する形で、国が平成 26 年 4 月に再編を行いました。</p> <p>大口・多頻度割引の最大割引率拡充措置（40%から 50%）については、労働生産性向上や働き方改善を図るため、ETC2.0 を利用する自動車運送事業者に対し実施されております。実施期間は、令和 2 年度末までとなっていましたが、令和 2 年度補正予算により令和 4 年 3 月末まで 1 年延長されました。</p> <p>県としては、引き続き、関東知事会において、社会経済活動の効率を高める高速道路料金体系の実現を国に働き掛けてまいります。</p>

担当課： 交通基盤部道路企画課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
(件 名) 継続・スポーツ・文化観光部 01 一般のスポーツ合宿等の誘致を促進するため の助成制度の創設  (要 旨) 一般のスポーツ合宿等の誘致を促進するため の助成制度の創設を要望する。	<p>市外からの交流人口の流入を伴うスポーツ合宿の誘致は、滞在期間が比較的長期にわたり、毎年定期的に利用される可能性がある点で、地域の経済効果やPR効果、また選手と住民の交流による、スポーツを通じた地域の一体感の醸成につながるものです。</p> <p>県では、ラグビーワールドカップ 2019 の公認キャンプ地や、東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの誘致に取り組み、多数の自治体で受入が実現し、合宿受入のノウハウが蓄積されています。</p> <p>近年、県内では浜松市のビーチスポーツ施設の拡充計画や「エスプラット フジスパーク」など民間による新たなスポーツ施設の整備などが進められており、県は、引き続き、市町や団体の状況や課題の把握に努め、先進的な市町が持つノウハウの共有や広域的な取組を促進します。</p> <p>昨年度、スポーツ合宿適地としての地域の知名度向上を図るため、首都圏で開催された展示会で県、市町等が県内合宿地の情報発信を行い、1件誘致が成約しました。今年度も同展示会において、市町職員等が参加する機会を提供して県内合宿地の情報発信を予定しています。今後もこうした機会の提供を通じて、市町の誘致活動を支援します。</p> <p>また、県は、県内において全国規模のスポーツ大会等を開催する団体に対し、補助金を交付して大規模大会を誘致しており、スポーツの振興を図るとともに交流人口の拡大にも努めています。</p>

担当課 : スポーツ・文化観光部スポーツ政策課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 島田商工会議所

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 繼続・教育委員会 04        地域の労働力を確保するための高校教育について</p> <p>(要 旨)        地域の労働力を確保するため、県外進学者が就職先を選択する過程で、県内の企業や仕事を「知らない」ことにより県外へ流出してしまうことがないよう、高校教育課程の中で高校生と地元企業がより継続的・体系的に関わることができる仕組みを構築して欲しい。</p>	<p>静岡県教育振興基本計画において、地域の特色やライフステージに応じ、学校・地域・企業・研究機関等が連携した、望ましい勤労観・職業観を育む教育や職業に関する知識・技能を身に付けるための職業教育等の推進を図ることとしており、これまでも、各学校におけるインターンシップなどの実施を推進するとともに、高校生海外インターンシップによる県内企業の魅力や実力を実感する機会を設けています。</p> <p>高校生と地元企業の継続的に関わる仕組みづくりについては、本県キャリア教育について協議する「キャリア教育推進協議会」等において、経済団体や県関係部局等から意見を聞きながら研究していきます。</p>

担当課 : 教育委員会高校教育課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 新規・経済産業部 14 事業継続力強化計画の認定事業所に対する優遇策の創設</p> <p>(要 旨) 事業継続力強化計画の取組を一層推進する県独自の優遇策を創設すること。</p>	<p>国に対する要望・提案の中で、中小企業等の経営基盤強化として、B C Pを策定した企業等に対するインセンティブ（税制優遇・ものづくり補助金等の優先採択、信用保証枠の拡大等）の拡充を要望しております。引き続き、国に働き掛けてまいります。</p> <p>また、中小企業・小規模事業者の新事業展開を支援する補助事業等の採択において、B C P策定事業所の加点評価導入を検討してまいります。</p>

担当課 : 経済産業部商工振興課

## 「令和3年度県行政に関する要望書」

団体名 静岡県商工会議所連合会（島田）

件 名	措 置 状 況
<p>(件 名) 新規・経済産業部15        新型コロナウイルスの影響長期化を踏まえた        中小・小規模事業者の事業継続への対応</p> <p>(要 旨)        新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化や「新しい生活様式」に対応した取組への支援</p>	<p>新型コロナウイルス感染症を契機として、デジタル化等（新サービスの展開や新たな業態への転換）に挑戦する中小企業・小規模事業者を支援してまいります。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化に対応した、デジタル技術等を活用した新商品・サービスの開発、生産性向上、新たなビジネスモデルの構築等に取り組む中小・小規模事業者を支援するため、令和3年度当初予算において、小規模企業経営力向上支援事業費助成等の助成金の事業費を拡充しています。</p>

担当課：経済産業部商工振興課、経営支援課